

初めに旅行に関するお話をします。

私は旅行が大好きです。知らない町を歩いたり、おいしいものを食べたりするだけで、とても満たされた気持ちになります。

ある会社が、旅行の目的についてアンケート調査を行いました。その結果、一番多かった回答は、その土地の料理を味わうというものでありました。そして、次に多かったのが、リゾートシユという答えでありました。

最近、日常の生活から離れた場所で心身をリフレッシュすることが、旅行の大きな目的になってきています。それだけ安らぎやくつろぎの時間を求めている人が多くなったということかもしれません。

ところで、「旅の恥はかき捨て」ということわざを御存じでしょうか。旅先での失敗や恥はその場限りのもので、すぐ忘れ去られるという意味であります。しかし、これを間違つて解釈している人がいます。その場限りなのだから、何をしても許されると思っている人がいるのです。

それは大きな間違いであります。マナーや法律に違反するような行為は、決して許されるものではありません。旅行は心も体もリラックスさせてくれますが、旅先でのマナーには気を付けたいものであります。

次のお話をします。

最近、特に若い人の間で、お風呂に入らずにシャワーだけで済ますという人が増えてきています。

その理由は人それぞれであります。例えば、仕事や学校で忙しく、帰宅後にゆっくりお風呂に入る時間がないという人もいます。一人暮らしの若者の中には、掃除が大変とか光熱費を節約したいという理由から、シャワーだけで済ます人もいます。夏場などの暑い季節には、さつとシャワーを浴びるほうが気持ちがいいと感じる人もいるのではないのでしょうか。

一方で、お風呂のよさもあります。まず、体が芯から温まります。その結果、血行がよくなったり、筋肉がほぐれたりもします。シャワーだけでは、そのような効果は得られません。また、お風呂には心が落ち着き、リラックスできるといふ精神的な効果もあります。

このように、シャワーだけで済ませることに便利さや経済的な利点があります。しかし、健康という面では、お風呂に入ることによって大きな意味があります。毎日でなくてもよいと思います。週に数回はお風呂にゆっくりつかる時間を持つことで、より健康的で豊かな生活につながるのではないかと思います。(一)

6 級

初めのお話をします。

先日のですが、友人からアメリカ旅行の動画を見せてもらいました。その中に無人タクシーに乗っている動画がありました。そこには誰もいない運転席と自動で動くハンドルが映し出されていて、とても不思議な感じがしました。アメリカや中国では無人タクシーの導入が急速に進み、日本でも実用化が近づいています。

しかし、自動運転にはまだまだ課題が多いようです。将来的には必要だとしても、急ぐ必要はないのではないかと思います。

次のお話をします。

最近、小中学校のプールが減ってきています。その理由の多くは、老朽化が進んでいるからであります。建て替えには多額の費用がかかりますし、維持管理にもお金が必要です。

また、指導に当たる先生の負担も増えています。このため、水泳の授業そのものを廃止する学校が増えてきました。

水泳ができると、水の事故から身を守ることが出来ます。健康にも大変よいと言われています。これからの授業が継続できるように努力してほしいものであります。(二)